

子ども・子育て応援プラン（第4期計画）の総合的な評価指標（案）について

（総合的な評価指標の考え方）

- ① 「めざす姿の具体像」に対する達成度合いを把握するため、10項目程度の指標を設ける。
- ② 「日本一」を具体的に評価するため、できる限り、全国の順位が出る指標とする。
- ③ 各指標の目標値は、全国トップレベル（5位以内）とする。
- ④ 進捗管理をよりきめ細かく行うため、できる限り、毎年結果が得られる指標とする。
- ⑤ 全国調査結果が毎年得られない場合には、数年置きに行われる全国調査の指標とする。
- ⑥ 全国比較ができない場合には、県内調査等により得られる絶対値を指標とする。

第4期計画（案）				参考（第3期計画）	
具体像	指標	基準値	設定理由等	指標	H30指標 (一部H29)
1 県民みんなが子どもの育ちに喜びを感じることができる	①住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高い人の割合（県民意識調査/毎年）	52.6%	全国で同様の調査がなく、全国順位算出が困難。絶対値が適当 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見直し</span>	住んでいる地域の子育ての環境や支援への満足度が高い、やや高い人の割合	1位
	②不妊治療費・子ども医療費・保育料助成の制度比較（大分県調査/毎年）	4位	助成額での比較よりも制度比較の方が適当（各県制度を本県の基準で点数化し比較） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見直し</span>	子ども1人当たりの医療費・保育料等助成額（大分県調査/毎年）	8位 (93.0%)
	③25～44歳女性の就業率（就業構造基本調査/5年に1回）	21位 (78.6%)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見直し</span>		
	④合計特殊出生率（人口動態統計/毎年）	11位 (1.59)			
3 親と子どもが十分に向き合うときを持ち、互いに喜びを感じることができる	⑤6歳未満の子どもを持つ男性の家事・育児関連時間（社会生活基本調査/5年に1回）	12位 (88分)			
	⑥ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親（3歳児）の割合（母子保健に関する実施状況等調査/毎年）	19位 (72.0%)	具体像に沿った指標として適当である <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	25～44歳女性の就業率（就業構造基本調査/5年に1回）	21位 (78.6%)
4 地域とつながりながら、安心して子育てをすることができる	⑦子育てが地域の人に支えられている、と答えた人の割合（就学前児童、小学生を持つ親）（県民意識調査/毎年）	69.9%			
	⑧保育所入所待機児童数（厚生労働省調べ/毎年4月1日現在）	8位 (13人)			
	⑨放課後児童クラブ待機児童数（厚生労働省調べ/毎年5月末現在）	20位 (117人)	就学後の状況を把握するため設定 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>		
5 かけがえのない個性ある存在として、自己肯定感を持って育つことができる	⑩自分にはよいところがあると思う、と答えた子どもの割合（中学3年生）（文部科学省全国学力・学習状況調査/毎年）	20位 (75.1%)			
	⑪子どもと将来の夢や希望について語り合う機会を、意識して持っているか（小学生を持つ親）（県民意識調査/毎年）	今年度調査実施	親の前向きな関わりにより、自己肯定感を育めているか確認 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している、と答えた子どもの割合（中学3年生）（全国学力・学習状況調査/毎年）	H29 : 21位 (62.8%)

全国順位	5位
意識に関する達成率	67.4%

※順位は全国順位のない指標①、⑦、⑪を除く。

※意識に関する達成率は①、⑥、⑦、⑩、⑪の平均値（⑪は今年12月の調査後に追加し、①、⑦の数値も同調査結果に置き換える予定）